



コネクタおよびケーブルの仕様

この付録の内容は、次のとおりです。

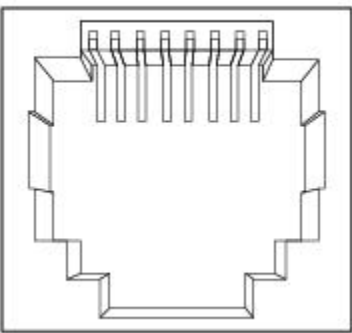
- [コネクタの仕様, 1 ページ](#)
- [ケーブルおよびアダプタ, 3 ページ](#)

コネクタの仕様

10/100/1000 ポート (PoE を含む)

すべての 10/100/1000 ポートは、標準の RJ-45 コネクタとイーサネット ピン割り当てを使用します。

図 1 : 10/100/1000 ポートのピン割り当て

Pin	Label	1 2 3 4 5 6 7 8
1	TP0+	
2	TP0-	
3	TP1+	
4	TP2+	
5	TP2-	
6	TP1-	
7	TP3+	
8	TP3-	

SFP モジュールのコネクタ

図 2: デュプレックス LC ケーブル コネクタ



図 3: シンプレックス LC ケーブル コネクタ

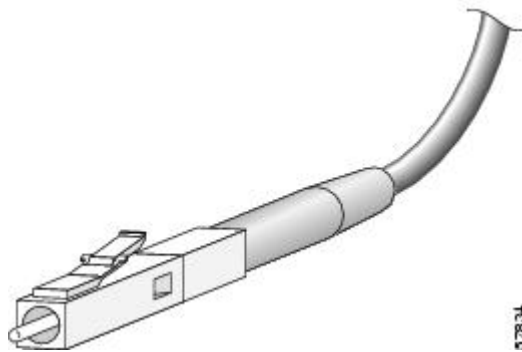


図 4: 銅線 SFP モジュールの RJ-45 コネクタ

Pin	Label	1 2 3 4 5 6 7 8
1	TP0+	
2	TP0-	
3	TP1+	
4	TP2+	
5	TP2-	
6	TP1-	
7	TP3+	
8	TP3-	

ケーブルおよびアダプタ

SFP モジュール ケーブル

ケーブル仕様の詳細については、『[Cisco SFP and SFP+ Transceiver Module Installation Notes](#)』を参照してください。

各ポートはケーブルの反対側の波長仕様と一致させる必要があります。また、ケーブルは規定のケーブル長を超えないものとします。銅線 1000BASE-T SFP モジュール トランシーバは、カテゴリ 5 の標準 4 ツイストペア ケーブルを使用します。最大ケーブル長は 328 フィート (100 m) です。

ケーブルのピン割り当て

図 5: 4 ツイストペアストレートケーブルの配線

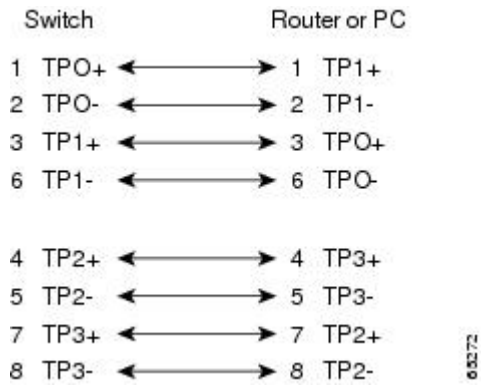


図 6: 4 ツイストペアクロスケーブルの配線

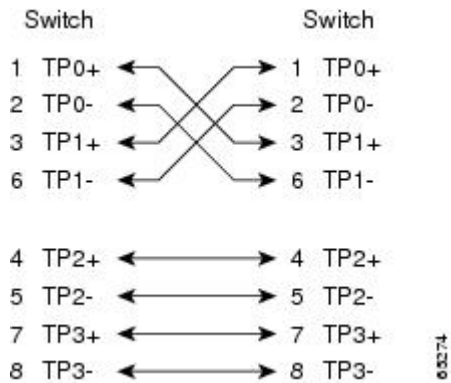


図 7: 2 対のツイストペアストレートケーブルの構造

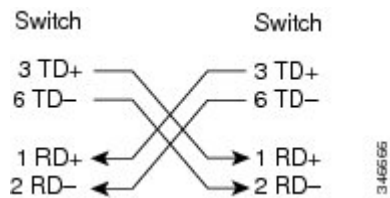


図 8: 2 対のツイストペアクロスケーブルの構造

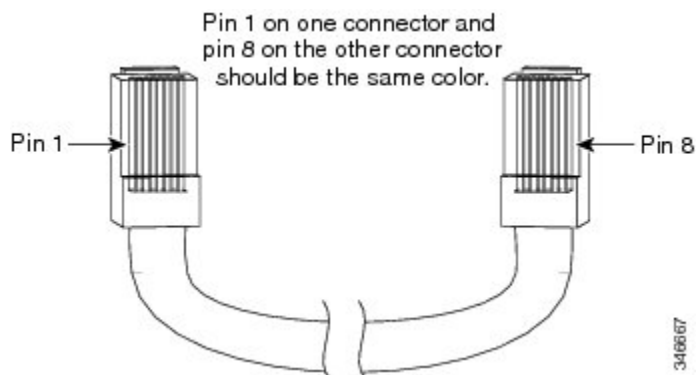
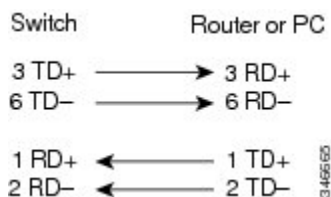


図 9: クロスケーブルの識別



コンソールポートアダプタのピン割り当て

RS-232 コンソールポートでは 8 ピン RJ-45 コネクタを使用します。RJ-45/DB-9 アダプタケーブルを使用して、スイッチのコンソールポートとコンソール PC を接続します。スイッチのコンソールポートを端末に接続する場合は、RJ-45/DB-25 メス DTE アダプタが必要です。このキット（部品番号 ACS-DSBUASYN=）をご注文ください。

表 1: DB-9 アダプタを使用したコンソールポート信号

スイッチ コンソールポート (DTE)	RJ-45-to-DB-9 ターミナルアダプタ	コンソール デバイス
信号	DB-9 ピン	信号
RTS	8	CTS
DTR	6	DSR
TxD	2	RxD
GND	5	GND
GND	5	GND
RxD	3	TxD
DSR	4	DTR

スイッチ コンソールポート (DTE)	RJ-45-to-DB-9 ターミナル アダプタ	コンソール デバイス
信号	DB-9 ピン	信号
CTS	7	RTS

表 2: **DB-25** アダプタを使用したコンソールポート信号

スイッチ コンソールポート (DTE)	RJ-45-to-DB-25 ターミナル アダプタ	コンソール デバイス
信号	DB-25 ピン	信号
RTS	5	CTS
DTR	6	DSR
TxD	3	RxD
GND	7	GND
GND	7	GND
RxD	2	TxD
DSR	20	DTR
CTS	4	RTS